

韓国姉妹校 新道林高校の生徒と学術・文化交流会

柏崎高校☆初☆リモート交流

を行いました。

柏崎高校では9月3日（金）に校内でリモートによる海外の高校との学術・文化交流会を行いました。交流相手は柏崎高校と姉妹校である韓国の新道林（シンドリム）高校の生徒です。新型コロナウイルスの発生以前は柏崎高校の生徒と新道林高校の生徒が、実際に韓国と日本を行き来して交流を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により昨年韓国研修等の交流活動が止まっていました。そこで今年度から新しい試みとしてインターネットを利用したリモート形式での交流会が企画され、実施することができました。

☆交流会の内容

○課題研究発表

* 柏崎高校（3年生）

- ・ 柏崎の海の砂を使ってガラスは作れるか？
- ・ 熱気球の研究

* 新道林高校

- ・ コイルガンを使って最速の電車を作ろう
- ・ コーヒーの出がらしで塩化カルシウムを取り除こう

○お互いの高校紹介

柏崎高校の紹介は英語部が発表してくれました。

○フリートーク

英語でお互いに発表と質問を行いました！



カメラ越しにスクリーンに映った新道林高校の生徒と手を振り合ったり、挨拶をする場面もありました。お互いの表情やジェスチャーを見て言葉を交わすことで、海外にいる人であっても、英語や手振りを使って交流を行うことでとても親しみの持てる、同級生のような存在であることを感じる事ができたようです。

✿ 柏崎高校の生徒の声 ✿

- ・ 英語で発表して、たくさん質問がきて、スラスラとは答えられなかったけれど、すごく英語を実際に使う良い機会になった
- ・ 緊張しすぎて手が震えた。しかし、明るく楽しい空気で、英語でコミュニケーションができ、楽しかった。話したい言葉を英語で話せない時は悔しかった。
- ・ 韓国の人たちの人柄が画面越しでも良く知ることができ、自分の質問を積極的に言う姿勢がとても凄いなと思った。
- ・ 英語を話すことができれば、世界の人々と会話できるということを学べた良い機会だった。
- ・ 本来であれば実際に韓国へ行き、交流する予定だったが、リモートで行い少々悲しかった。いつか韓国へ行き、韓国の文化などもっと知ってみたいと思った。